



小坂井 実 議員

無灯火の自転車対策に 反射テープの配布を

問

夜間に自転車が無灯火で走つて来ると、何も見えないときがある。

ライトはつけるべきだと思っているが、市も反射テープ等の配布や自転車置き場で貼るなど、対策をしてはどうか。

警察にも要請していきたい。

便利な消火ノズル交換に助成を

問

消防ホースの格納備品について聞く。

(1) 「噴射ノズル」の筒先は、シャワー等、状況に合った放水ができる、消えればその場で止めることができる。

(2) 対象にしてほしいがどうか。ノズルの先端を取り換えることもできるので、補助利用されない例が多く、今後も装着が確認できる方法で配布していきたい。



答 防災安全課長

(1) (新規に筒先) 1本ごと買う場合、補助対象になる。先端部の取り替えは現在対象にしていないが、要綱を改正し対象として 85% 補助を行っていきたい。

(2) 全区域を確認するよう、消防団に指示している。

堤防を避難場所として活用を

問

防災について聞く。

(1) 大型台風による高潮、地震による津波対策として、防災広場はもとより、建設

に入る(仮称)第2桜小学校校庭、公共施設敷地は思い切り土盛り(=かさ上げ)し、避難所、テント生活も想定した場所として、造成すべきではないか。

(2) 木曽川の左岸堤防に車を通すことで堤防を踏み固め、避難場所に指定することを、国に働き掛けてほしいがどうか。

堤防自体の強化を国に依頼

答 防災安全課長

(1) 大潮満潮時より高い敷地にする場合、3m以上の土盛りが必要となり、現実的な対応ではない。

(2) 今回の地震を教訓とし、市の防災計画を根本的に見直していく。

答 市長

(1) 堤防道路は車が通ることで強化されることはない。車を通すかは国の判断であり、市は堤防そのものの強化を依頼している。

本人の了解なしに反射材を貼るのは、個人所有物に実施できない。防災安全課窓口で、希望者に配布を行う。無灯火等の取り締まりは、

交換も今後、 対象としたい

啓発等で配布しているが、対象にしてほしいがどうか。

(1) 簡先の盗難があつたと聞いた。消防団、自治会に確認を頼みたいがどうか。

防災について聞く。

(1) 大型台風による高潮、地震による津波対策として、防災広場はもとより、建設

に入る(仮称)第2桜小学校校庭、公共施設敷地は思い切り土盛り(=かさ上げ)し、避難所、テント生活も想定した場所として、造成すべきではないか。

(2) 木曽川の左岸堤防に車を通すことで堤防を踏み固め、避難場所に指定することを、国に働き掛けしてほしいがどうか。

(3) 大潮満潮時より高い敷地にする場合、3m以上の土盛りが必要となり、現実的な対応ではない。

(4) 今回の地震を教訓とし、市の防災計画を根本的に見直していく。

(5) 堤防道路は車が通ることで強化されることはない。車を通すかは国の判断であり、市は堤防そのものの強化を依頼している。